

令和5年度 第5回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

■日 時：令和6年3月27日（水）午後1時半～3時半

■場 所：おもや3階 会議室A302

■出 席：（敬称略）

（委員）（4名）石川 伊智郎、塚原 仁、谷田部 義則、室 英治

（事務局）（4名）柳下 豊宏、谷口 謙太、塚原 二郎、町田 拓未

■欠 席：

（委員）（3名）杉村 康之、小西 信生、森嶋 正行

（事務局）（1名）田口 敦

○議事に先立ち、事務局各員より挨拶。塚原は3月末で退職、後任の事務局主担当は町田。谷口は次年度ゼロカーボンシティ推進担当専任につき、後任の熊谷に引継ぎ。

■議 事

1. 報告

① 令和5年度 第4回検討調整会議事録・・・了承

② 春の親子かんきょう塾バス見学・・・3月2日（土）催行。14組34名の親子に参加していただいた。国立天文台とガスミュージアムを見学。

桜まつり・・・3月23日（土）24日（日）実施。一日目、はっぱプリント。二日目、缶バッジ作り。二日間とも天気があまり良くなく桜もほとんど咲いていなかったが、人出がよく盛況であった。配布物も用意した分をすべて配ることができた。

③ その他・・・特になし

2. 議事

① ホームページについて

・内容の紹介・・・本番公開直前の内容・各ページの遷移、機能をモニターに映して説明。

・サイトマップの作成は難しいか。⇒ページの追加はできないため、作成場所を工夫したうえで作る形になると思うが、現状すぐに対応は難しい。

・学校や施設への周知はどうか。⇒センターだより49号（春号）の1面に記事を掲載する。

・今後の活用と運営・・・

・掲載する内容の検討・決定のプロセスをどうすべきか。

・広報部会が中心になって担ってもらうのが自然な気がするが、負担が大きすぎると思われる。

⇒当面、委員長、副委員長、広報部会長、事務局でページの活用・運営に

ついて協議しながら進めることとする。

- ② 令和6年度の事業概要について・・・配布資料のとおり。かんきょう塾やその他事業で調整中のもの多数。
- ・かんきょう塾第1回について、農工大の入江さん（カエルの研究）はどんな感触か。⇒指導教官に連絡したところ、本人と直接交渉してほしいとのことであったため、メールを送ったがいまだに返答がない。調べたところ、マネジメント会社のようなところと契約しているようで、そちらを通してとのことかもしれない。ただし、「1講演50万円～」とあり現実的でない。⇒第1回については朝岡先生への依頼を基本線とする。
 - ・年明け2月の環境セミナー（バルトホール）も入江さんは難しいと思われるため、伊豆田教授の退官記念講演を基本線として進める。
 - ・かんきょう塾第2回について、室委員が「国立の自然と文化を守る会」とつながりがあり、代表の方に講師を打診してくださるとのこと。
- ③ その他・・・美好町に野沢正光建築工房が手掛けた「ソーラータウン府中」という先進的な住居群がある。環境学習などに活用してはどうか。

3. その他・・・特になし

■次回開催予定日

令和6年度 第1回府中市環境保全活動センター検討調整会（通算152回）

日時：令和6年4月23日（火）午後3時～4時半（予定）

場所：おもや3階 会議室A302